

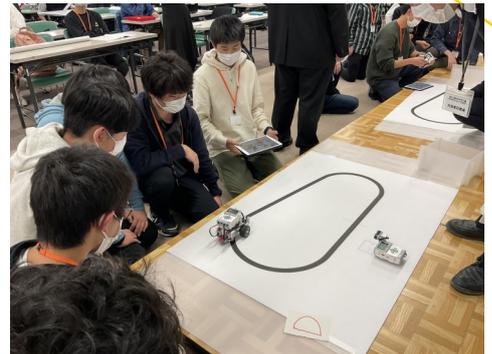
三高生の外部大会・発表会への参加数は年々増え、今年度は延べ人数**500人以上**の生徒が大会・発表会に参加しました。今回は発表大会等イベントの様子を一部お届けします♪

科学の甲子園 ～みやぎチャレンジ～ 2021.10.23 (土)

● 甲子園に挑んだ者たちの軌跡

私達は10月23日に宮城県総合教育センターで行われた科学の甲子園に仙台三高代表として出場してきました。三高を含め計10校14チームが参加し、1位を目指し科学分野における筆記・実技競技を行いました。行った問題について詳細を説明することはできませんが、筆記試験では、物理・化学・生物・地学・数学・情報の6分野から出題され、いずれも大変難しい問題であり、同じチームの人と相談し答えを模索する場面もありました。実技競技では、チームで丸となって目標に向かいアイデアを出し合い、他校と競い合いました。競技の結果、入賞することは叶いませんでしたがこの経験をこれからの活動に生かしていきたいと思えます。

(1年理数科 尾形 真)



わくわくサイエンス教室

2021.10.23 (土)



● 科学の楽しさ

10月23日に燕沢小児童館で小学生1年生から3年生を対象に3つの科学実験を行った。空気砲と空気圧、くるくるかぼちゃの中で、私は空気砲を担当した。どのようなことすれば小学生が楽しめるのか、そして理解することができるのかと考えることが難しく、最後まで大きな不安要素であった。しかし、空気砲を実際に体験しているときに時間を忘れるほど熱中していた。また、司会として小学生に関わることが多く小学生からの感想を聞く機会が多かったが、みんなが「楽しかった」と言ってくれてやってくれたと感じた。今回、小学生が目を輝かせながら実験に触れているのを見て、科学の楽しさを伝えると同時に、自分たちも感じる事ができた。

(2年理数科 平海 那由多)

グローバルサイエンティストアワード 夢の翼

2021.11.14 (日)

● 夢の翼

先日、私たちペットボトルフリップ班は、「グローバルサイエンティストアワード 夢の翼」に参加した。仙台三高の視聴覚室からzoomでの参加だった。発表形式は概ね自由だったが、私たちの班はスライドを用いて日本語での発表を行った。班員の1人が欠席となってしまったがスムーズに発表、質疑応答することができたと思う。発表後、宇宙航空研究開発機構教授・津田雄一先生のご公演を聞くことが出来た。キューブサットと呼ばれる10cmサイズの超小型衛星のお話や、ロケットの開発に関するお話など、とても面白いものばかりだった。この経験をふまえ、今後の活動に活かしていきたい。

(2年理数科 庄司 朝陽)



第2回SS講演会 ～モバイルコミュニケーションを支える電子技術～

講師：川又 憲 氏（東北学院大学教授） 2022.1.13（木）



● 世界を変える力

私がこの講演会に参加して1番驚いたことは、電波により様々な悲惨な事故が起こっていたことです。過去には電車から出た電波により、乗客の心臓を動かす装置が壊れてしまい、死人が出てしまうという事故がありました。しかし、今ではこのような話をほとんど聞かないことから、技術はどんどん進化し、電波という存在がどんどん身近になっていると感じました。これからも安全に電波を使えることを感謝し、より視野を拡大して、様々なところで使われている電波を観察していきたいと思います。

（1年理数科 相澤 終太）

ひらめきサイエンス ドローンプログラミング教室

2022.1.28（金）

● ドローンと童心

このイベントはひらめきサイエンスの準備も兼ねてプログラミングでドローンを飛ばしてみよう、というものだった。物理室の机を着陸地点、移動式ボードを障壁として、いかに狙った位置まで飛ばせるかというミニゲームで年齢に関係なく時間も忘れて盛り上がった。プログラミングなど「学ぶ」ことに対して私のように難しいイメージを持つことは多い。この体験から私は「童心」、つまり「遊び心」の重要性を感じた。ひらめきサイエンスで小学生などに教える機会があれば、「童心」を大切にしたい。

（1年普通科 桑島 永吉）



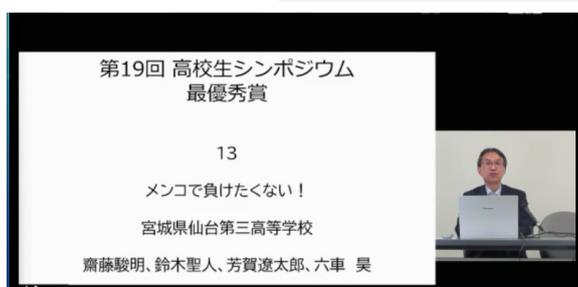
プラズマ核融合学会

2022.1.29（土）

● 切磋琢磨！シンポジウム

1月29日、プラズマ・核融合学会が主催して高校生のシンポジウム（研究討論会）が開催されました。このイベントには宮城県のみならず、全国から高校生が集結しました。しかし、集結したといっても、本来の予定を変更して、ビデオ通話によって開会行事や発表、質疑応答など全てを行いました。また、それぞれが発表する前にプレ発表という、2分ほどで発表内容について説明するものがありました。それによって発表内容について予め知ることができたので、聴く発表を選ぶときの参考になり、また発表を聴くときも内容を理解しやすかったです。また、質疑によって発表者が視野を広め、新たな研究の指針ができたのではないかと思います。

（1年理数科 鈴木 聖人）



自然科学部物理班が最優秀賞を受賞！

海洋教育フォーラム in 仙台

2022.1.29（土）

● 海洋教育フォーラム in 仙台に参加して

今回の海洋教育フォーラムは、宮城県内だけでなく、他県で海の生物や環境について研究している人達とお互いに発表し合い、質問をしたり、意見を言ったりするものでした。他校の人達の研究発表を聞くのはとても新鮮で、活発な意見交換ができました。また、今後の課題研究に活かせる意見をたくさんいただけて、貴重な経験になりました。

（2年理数科 村崎 はるか）



来年度の三高生の
活躍にも期待！！

宮城県仙台第三高等学校

仙台市宮城野区鶴ヶ谷1-19

TEL 022(251)1246

FAX 022(251)1247